

EIPPE 公開研究会（第 5 回） 「教育データサイエンス・プレクチャー・シリーズ（2）」の開催について

岡山大学大学院教育学研究科附属実践データサイエンスセンターEIPPE 部門では、岡山大学「教育学×データサイエンスで人間・社会・文化の未来を拓く先駆者養成クロスプログラム」（文部科学省「デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業～Xプログラム～」選定）の事業の一環として、連続セミナー「教育データサイエンス・プレクチャー・シリーズ」を企画いたしました。この度、その第 2 回を以下のとおり開催いたします。研究者・学生・一般の方など、ご関心をお持ちの方は学内外を問わずなたでもご参加いただけます。皆さま奮ってお申込みください。

EIPPE 公開研究会（第 5 回）

「教育データサイエンス・プレクチャー・シリーズ（2）医療分野の『エビデンスに基づく実践』から考える利用可能な最良のエビデンスとは？」

【講師】 友滝 愛 氏（東海大学）

【日時】 2024 年 1 月 29 日（月） 18:00～19:30

【会場】 岡山大学津島キャンパス教育学部講義棟 2F 5206 講義室

【対象者】 研究者・学生・一般の方など

【申込方法】 以下の参加登録フォームから、開催当日までにお申込みください。

参加登録はこちら >>> <https://forms.gle/ErUuC2Adwk5Cky4K7>



【参加費用】 無料

【問合せ先】 eippe@okayama-u.ac.jp

【概要】

非医療者の立場からは当然のことに思える「エビデンスに基づく医療」（EBM）も、提唱された当初は医療者の間に大きな葛藤をもたらし、実際に医療現場に受容されるまでには相当の時間を要したといえます。「エビデンスに基づく教育」（EBE）を普及させる試みは、こうした「エビデンスに基づく医療」（EBM）の経験から何を学べるのでしょうか。データサイエンスの成果として得られた「エビデンス」に、現場の実践者がどう向き合うべきかを汎領域的な視点から考えます。

※ 都合により予定が変更となる場合があります。最新の情報は EIPPE ウェブサイトでお知らせいたします。

本連続セミナーは岡山大学「教育学×データサイエンスで人間・社会・文化の未来を拓く先駆者養成クロスプログラム」（文部科学省「デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業～Xプログラム～」選定）の事業の一環として実施されるものです。



EIPPE

EVIDENCE-INFORMED
PRACTICE AND POLICY MAKING
IN EDUCATION

岡山大学大学院教育学研究科附属
実践データサイエンスセンターEIPPE 部門
URL: <https://ou-eippe.studio.site/>